

委 29-5-1

宇宙開発の現状報告

(平成 18 年 8 月 1 日～平成 18 年 8 月 22 日)

平成 18 年 8 月 23 日
宇宙開発委員会事務局

宇宙開発委員会の動き

8月10日(木)

- 第4回計画部会

【井口委員長、青江委員、松尾委員、森尾委員】

8月22日(火)

- 第5回計画部会

【井口委員長、青江委員、松尾委員、森尾委員】

宇宙開発に関する国内の動向

8月7日(月)

- H-A ロケット用 LE-5B エンジン領収燃焼試験(第1回)

【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

8月11日(金)

- H-A ロケット用 LE-5B エンジン領収燃焼試験(第2回)

【独立行政法人宇宙航空研究開発機構】

宇宙開発に関する海外の動向

8月7日(月)

- プロトン M/ブリーズMロケット、通信衛星の打上げに成功
【露、米、EU】

8月4日(金)21時48分(世界標準時、以下同じ)、インターナショナル・ロンチ・サービシズ(ILS)社は、バイコヌール宇宙基地より、プロトン M/ブリーズMロケットを打ち上げ、ユーテルサット(Eutelsat)社の静止通信衛星「HOT BIRD 8」の所定の軌道への投入に成功した。打上げ時の質量は約 4,875 kg。

8月14日(月)

- アリアン5ロケット、通信衛星及び軍事衛星の打上げに成功
【仏】

8月11日(金)22時15分、アリアンスペース社は、ギアナ宇宙センターより、アリアン5ロケットを打ち上げ、JSAT株式会社の通信衛星「JCSAT-10」(打上げ時の重量(以下同じ。)は約 4 t)及びフランスの軍事通信衛星「シラキューズ3B(Syracuse-3B)」(約 3.8 t)の所定の軌道への投入に成功した。

8月17日(木)

- スペースシャトル「アトランティス号」(STS-115)を8月27日(日)に打上げへ
【米】

8月16日(水)(現地時間、以下同じ) 米国航空宇宙局(NASA)は、スペースシャトル「アトランティス号」(STS-115/国際宇宙ステーション組立ミッション)の打上げ日を8月27日(日)として正式に承認した。打上げ予定時

刻は8月27日(日)16時30分。ミッション期間は約11日間。なお、打上げ可能期間は8月27日(日)から9月13日(水)までとなっている。

8月18日(金)

- トルコ、2010年から宇宙飛行士訓練を開始 【土】
トルコは、同国初となる6名の宇宙飛行士の訓練を2010年から開始する予定で、6年間の訓練期間のうち、4年間については、高度な技術訓練期間として米国ケープカナベラル空軍ステーション(CCAS)を使用する。なお、同国の宇宙飛行士候補の1人であるアニリール・セルカン氏は、現在東京大学大学院建築学専攻の助手を務めている。

また、トルコは、宇宙基地の建設を2010年~2014年に行うことを計画している。

- NASA、商業輸送サービス(COTS)の業者を選定 【米】
8月18日(金) NASAは、2010年までに商業輸送サービス(Commercial orbital Transportation Services: COTS)の技術実証を行う契約先として、Space Exploration Technologies (SpaceX)社及びRocketplane-Kistler(RpK)社を選定したと発表した。

8月21日(月)

- 日本人初の宇宙観光旅行者、ソユーズ宇宙船搭乗中止に 【露】
8月21日(月) ロシア宇宙庁は、日本人初の宇宙観光旅

行者となる榎本大輔氏(元ライブドア取締役)のソユーズ宇宙船への搭乗について、健康上の理由から、本年9月に予定されていたソユーズ宇宙船への搭乗を中止するとの判断を下した。

8月22日(火)

- ゼニット3SLロケット、通信衛星の打上げに成功 【米・韓】
8月22日(火)3時27分(世界標準時) シーローンチ社は、オデッセイ海上プラットフォームより、ゼニット3SLロケットを打ち上げ、韓国の軍民共用通信衛星「ムグンファ5号(Koreasat-5)」の所定の軌道投入に成功した。